

## 日本福祉大同窓会 創立70周年を祝う

各務原で催し

日本福祉大同窓会の創立70周年を記念した催しが、各務原市中央図書館で開かれ、同大副学長の小松理佐子さんの講演会などがあった。

小松さんは、福祉業界で働く人の心構えとして、自立を望んでいる人として福祉サービスの利用者と接することや、地域のために働くという意識を持つこと、多くの人と関わりながら支援をすることが大切だと強調した。農業やロボットと

地域共生社会の実現に向けた考えを説明する小松さん  
〓各務原市中央図書館で



いった異分野と福祉の関わりが深くなっていることも紹介。「思いも寄らない人と、つながってみることが社会を作っていく」などと述べ、誰もが暮らしやすい地域の実現には挑戦する姿勢が必要だとの考えを紹介した。

(藤野華蓮)